

公益社団法人弘前市物産協会

令和3年度 事業計画案

はじめに

令和2年度は、新型コロナウイルス感染症が世界中で猛威を振るい、日常生活や経済活動に大きな影響を及ぼした年でありました。弘前市においては、弘前さくらまつりや弘前ねぶたまつり、弘前城菊と紅葉まつりをはじめとする数多くのイベントが中止となり、市民生活への影響はもちろん、地域経済の落ち込みも大きく、困難な状況は今も続いています。

当協会においても、市内のまつりはもとより県内外での催事・イベント等の多くが中止されたため、収入が大幅に減少し、協会運営も大きな影響を受けました。そのような中、新しい生活様式に対応できるよう、インターネット販売の強化を緊急の課題とし、市の支援を受けながら、ネットショッピングモールでの販売や当協会サイトでの販売ページの改修などに取り組んできました。また、多くの催事が中止になる中、新規開催した函館蔦屋書店「弘前市物産プロモーション」は多くのお客様に会場していただき、大変好評であったことから、今後も継続開催を目指しています。

これからの旅行・観光スタイルがどのように変わっていくのか、まだまだ見通しが難しい状況ではありますが、令和3年度も弘前を訪れる観光客を対象に、アンテナショップや地元イベントで物産品の紹介宣伝を行っていくほか、県外では都市圏を中心とした物産展やイベントの開催により、地域物産品の販路拡大・認知促進を目指します。さらに、台湾など海外で開催される物産展への参加や、海外市場の情報収集を行います。また、インターネット販売は、引き続き重要な販売・PR手段として活用していきます。

また、アンテナショップ運営や県外での販売・PR活動を通して、販売動向に関する情報収集を行い、広報紙や当協会ホームページなどで情報提供を行います。さらに販路開拓や開発促進を目的とした研修会なども行い、会員をはじめ地域の皆さまへ広く情報発信できるよう内容の充実を目指します。

このほかにも、弘前市における経済団体との連携活動においては、物産・観光の振興から地域全体の発展につなげるため、四大まつりの運営をはじめとする様々な連携事業へ参加協力して参ります。

【公益事業1】アンテナショップ運営事業

弘前市の観光拠点の一つとなる弘前市立観光館内で運営するさくらはうすや、弘前公園内の武徳殿物産販売所における物販事業により、地域物産品の紹介・宣伝を行って参ります。さらに各種地域イベントにも参加し、出張販売の場を設けます。また、POSシステムを活用することで商品販売動向等の情報収集を行い、商品の改良、開発や販路開拓等の物産振興に寄与することを目指します。

- (1) さくらはうす
- (2) 武徳殿物産販売所

(3) その他の物販事業：県内各種イベント出張販売

(4) 免税販売事業：さくらはうす、武徳殿物産販売所での免税販売

【公益事業2】地域物産品紹介宣伝事業

県外において弘前地域の物産品を紹介・宣伝するため、弘前市と連携をとりながら、百貨店催事や各種イベント、首都圏の企業内での物販事業を行います。また、県外での消費動向についての情報収集を行うことで、地域物産品の販路拡大を促すよう努めます。

(1) 百貨店催事

- ・丸広川越店「東北物産展」令和3年8月
- ・丸広川越店「東北物産展」令和4年1月
- ・遠鉄百貨店「東北物産展」令和4年2月
- ・アイシティ21「東北物産展」令和4年3月

(2) 県外イベント

- ・墨田北斎まつり 令和3年10月
- ・東北復興博なかの 令和3年10月
- ・イオン筑紫野青森県フェア 令和3年10月
- ・函館蔦屋書店 令和3年11月
- ・浅草ねぶた運行 令和3年11月
- ・青森人の祭典 令和3年11月
- ・乃村工藝社「ひろさきセレクトショップ」令和3年11月
- ・青森銀行東京支店「ひろさきセレクトショップ」令和3年11月
- ・JR 仙台駅物産展 令和3年12月
- ・ふるさと祭り東京 令和4年1月
- ・JR 大宮駅物産展 令和4年2月
- ・JR 盛岡駅物産展 令和4年3月

※その他の新規催事事業、県外出張販売等も随時開催。

(3) 友好都市での催事

- ・斜里町「しれとこねぶたまつり・弘前市物産展示即売会」令和3年7月
- ・太田市「尾島ねぶたまつり・津軽物産市」令和3年8月
- ・太田市「スポーツレクリエーション祭」令和3年10月
- ・太田市「津軽ひろさき物産展」令和3年12月

(4) 県外催事新規開拓

県外の百貨店や、その他販売できる施設やイベント等に対し、新規物産展開催に向けての交渉や情報収集等を行います。

(5) 海外への物産品紹介・情報収集

台湾などの海外物産展に参加して地域物産品の紹介・販売を行うほか、その他海外市場の情報収集を行います。

【公益事業3】 地域物産品開発促進事業

地域物産品の販路開拓や開発促進に向けた啓発目的事業として、会員や一般の方を対象とした研修会の開催や広報紙の発行を行います。当事業ではアンテナショップや県外催事等での情報収集結果を生かし、広く情報発信をします。

また、弘前市や地域の商工団体等との連携事業により、物産品開発につなげる取り組みや情報交換等を行います。

(1) 研修会の開催

講演会や見本市視察等の研修会を開催し、販路開拓や開発促進に関わる情報提供を行います。

(2) 広報紙の発行

(3) 地域物産品開発等に関する関係団体との連携事業

- ・弘前市と弘前商工会議所、弘前観光コンベンション協会、当協会で組織する「BUYひろさき」事業の運営
- ・弘前商工会議所による弘前ブランドセンター事業との連携
- ・その他関係団体との販路開拓推進事業

【収益事業1】 地域物産品販売事業

弘前市の四大まつり期間に運営する弘前公園内物産館については、当協会の収益確保の場として、販売強化を目指します。

また、ホームページでの物産品販売や、オリジナルグッズの製作販売も継続して行います。

(1) 物産館運営事業

- ・弘前さくらまつり 令和3年4月23日～5月5日
- ・弘前ねぶたまつり 令和3年8月1日～8月7日
- ・弘前城菊と紅葉まつり 令和3年10月中旬
- ・弘前城雪燈籠まつり 令和4年2月中旬

(2) インターネット販売事業

令和2年度に改修したECサイトにおいて会員の物産品やたか丸くんグッズの販売を行います。また、新しい生活様式に対応するために、SNSの活用やセット商品の設定など、インターネットによる販売を強化・促進します。

(3) オリジナルグッズ販売事業

弘前市のマスコットキャラクターグッズ等の製作、販売を行います。

【その他事業】

(1) 弘前市及び商工団体との連携事業

弘前市及び市内経済団体と連携し弘前四大まつりを主催するほか、物産と観光PRに関わる各種事業への参加・協力を行います

(2) 公益社団法人青森県物産振興協会及び県内各物産協会等との協力・連携

公益社団法人青森県物産振興協会及び県内各物産協会等と連携し、物産品の販路拡大を図りながら、併せて観光の宣伝に努めます。